

- 【知識及び技能】 歴史の変化に関わる諸事象について、日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらに基づき議論したりする力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
歴史の変化に関わる諸事象について、日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらに基づき議論したりする力を養う。	歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>1学期</p> <p>原始・古代</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>原始・古代について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>原始・古代について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>原始・古代について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縄文時代</li> <li>・弥生時代</li> <li>・古墳時代</li> <li>・飛鳥時代</li> <li>・奈良時代</li> <li>・平安時代</li> </ul>	<p>【知識及び技能】</p> <p>原始・古代について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>原始・古代について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>原始・古代について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	24

